

授業科目 介護概論Ⅱ

【担当教員名】 岡田 史	対象学年	1	対象学科	社会（介護）
	開講時期	後期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

介護の目的、機能及び介護過程を理解し、人間の発達と生活についての理解を深め、高齢者や障害者ならびに家族への支援について、他の専門職との連携や協力の中で探求できる学習をおこなう。実際の介護行為を理論化し、病気や遭遇しやすい事故についての知識をもち、介護福祉士としての予防的視点を育てる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 1、介護の目的・機能及び介護過程が理解できる。
- 2、人間発達の視点での介護の役割について理解できる。
- 3、高齢者・障害者への生活支援としての介護が理解できる。
- 4、高齢者・障害者その家族への支援について考えることができる。
- 5、他の専門職との連携や協力について、介護の独自性の中から探求することができる。
- 6、実際の介護行為を言語化し、理論化できる。
- 7、病気や遭遇しやすい事故について知識や認識を持ち、予防的視点が育つ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	介護過程の概要		講義
2	介護援助関係論		講義
3	高齢者・障害者の生活障害と介護の役割		講義
4	自立生活支援に対する需要と介護機能		講義
5	高齢者・障害者の家族の理解		講義
6	健康維持のための介護の理解		講義
7	他職種との連携—医療との関係		講義
8	他の専門職との関係		講義
9	身体介護の実際と介護技法の使い方		講義
10	入浴身体の清潔の介護について		講義
11	食事、排泄の介護について		講義
12	緊急時、事故時の対応について		講義
13	介護者自らの健康管理		講義
14	労働安全、事故防止と対策		講義
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	社会福祉士養成講座「介護概論」		中央法規出版	
参考書				
その他の資料	随時配布いたします。			

【評価方法】 出席及び受講態度と筆記試験により評価する	【履修上の留意点】 講義及び演習方式でおこないますので、授業へは参加する気持ちで出席してください。
--------------------------------	--

社会福祉学  
科  
専  
門